



すべての人の人権が尊重される社会に

部会長
金丸 尚弘



堺市人権教育推進協議会企業部会（以下、企業部会）は、1982年の設立以来、そのスローガンである「しない させない 就職差別」をもとに、企業の立場から就職差別の撤廃や、同和問題をはじめとする人権問題の解決に向けた様々な活動を展開してきました。

この間、企業の皆様をはじめ関係機関等の積極的な取組により、就職における機会均等の保障や職場での人権意識の向上など、着実に成果を上げてまいりました。

さて、2018年から2019年は、日本各地で台風や豪雨による甚大な被害がありました。特に2018年は、大阪府内でも甚大な被害があり、復興にまだ時間がかかる地域が数多く見受けられます。

企業の中でも、日ごろから災害に対する備えは不可欠であり、労働契約法にも安全配慮義務について明記されています。BCP（事業継続計画）に基づき、災害時のルールを明確にすること、一人ひとりがそのルールを日ごろから確認しておくことが必要です。

災害時は、要支援者の死亡率が要支援者でない方と比べて高いことも課題とされています。また、性的マイノリティの方、日本語を理解するのが難しい方等への支援という課題も浮き彫りになりました。

今年は、東京オリンピック・パラリンピックの開催を控えています。障がいの有無や国籍、性的指向の違いなどを認め合い、支え合う社会の実現に向けた更なる取組を進めていくことが必要です。

企業部会では、外国人労働者の雇用と人権をテーマにした講演をはじめ、ブロック別研修会では、障がい者雇用を積極的に推進している「株式会社JR西日本あいウィル」の社内見学をさせていただくなど、今年度も、人権の基本的理解や他者理解を深める研修を実施してまいりました。

私たち企業部会は、これからも公正な採用選考はもとより、働く人一人ひとりの人権課題に関する認識を深めてまいります。

企業部会の輪をさらに広げてまいりたく、未加入の事業所様をご存知でしたら、ぜひお誘いくださいますようお願い申し上げます。

大阪企業人権協議会より

職場のパワーハラスメント総合相談事業

大阪企業人権協議会では、職場でのパワーハラスメントに関する企業からの相談を受け付けています。相談事例として…

- 個別事象（トラブル）への対応
- 企業内での防止に向けた取組方法、研修の実施
- 相談窓口の整備、窓口担当者への研修 etc…

- ★ 電話・ファックス・メールによる相談、回答は無料です。
- ★ エル・おおさかへの来所による相談は1時間につき3,000円が必要です

お問合せ先（大阪企業人権協議会）

Tel 06-6947-0022

Fax 06-6947-0112

e-mail:kigyojinkenkyo@sirius.ocn.ne.jp

2019 年度 企業部会の主な活動

5/16

サンスクエア堺

■ 総会並びに第1回全体研修会

総会における審議の結果、全ての議案について承認、決定をいただきました。総会後の第1回全体研修会では、「外国人労働者の雇用と人権について～2019年4月1日改正入国管理法の施行～」と題して、大阪企業人権協議会サポートセンター専任講師の上田修三さんに講演していただきました。

実際に日本に住む外国人の意見や、統計から見る現状について学びました。また、文化の違いを始めとする、多様性の理解は人権意識を深める第一歩であると学びました。



6/3

堺駅前・堺東駅前

■ 就職差別撤廃月間街頭啓発活動



しないさせない就職差別

就職の機会均等など職業選択の自由は、憲法が保障する基本的人権の一つです。今年度も、「しない させない 就職差別」をスローガンにして、会員企業の公正採用人権啓発推進員や新入社員など多くの方々にご参加いただき、啓発物品の配布を行いました。

6/13

サンスクエア堺

■ 同和・人権問題啓発入門講座



大阪企業人権協議会サポートセンター専任講師の野田勝夫さんに「ダイバーシティ時代に求められる人権知識・感性」と題してご講演いただきました。多様性を尊重するダイバーシティや、企業の社会的責任（CSR）について学びました。ダイバーシティの中には、人種・民族・ジェンダーだけでなく、働き方や雇用形態も含まれます。少子高齢化による労働者の減少が始まっている今こそ、個人の違いや多様性を尊重し、様々な人が働きやすい環境をつくるのが大切であると学びました。

■ 役員現地研修会

1945年の終戦とともに引揚港の一つに指定された舞鶴港。1950年からは、唯一の引揚港として、1958年まで引き揚げてこられた人を迎え入れました。

シベリアでの抑留生活を知る貴重な資料や引き揚げに関する写真などの展示、語り部の方からのお話をおして、戦争の悲惨さ、平和の大切さを学びました。

※第二次世界大戦の終結にともない、当時海外に残された日本人 660 万人以上を速やかに帰国させなければならなくなりました。これを「引き揚げ」といいます。



11/6,7
JR西日本
あいウィル

■ ブロック別研修会

JR西日本の特例子会社である「株式会社 JR 西日本あいウィル」を訪問し、社内を見学させていただきました。意見交換会の時間も設けていただき、一人ひとりの特性を生かしたり、苦手な部分をサポートする人員配置などについてお話を伺いました。

障がいの有無などに関係なく、一人ひとりの特性を生かす働き方や、誰もが働きやすい職場環境づくりについて学びました。



9/25
11/27
クレオ大阪中央

■ 第40回人権・同和問題企業啓発講座

大阪企業人権協議会主催の「第40回人権・同和問題企業啓発講座」が開催されました。人権尊重の風土づくりをめざすための研修で、企業部会からは32事業所の方にご参加いただきました。

2/13

フェニーチェ堺

■ 企業トップ人権啓発研修会

事業所の代表者の方に、人権問題への理解をさらに深め、自社の人権意識の向上を図っていただくことを目的とした研修です。今年度は堺公共職業安定所及び堺市とともに開催し、弁護士の仲岡しゅんさんに、「LGBTsに関する人権問題と企業での法的課題」と題してご講演いただきました。ご自身の体験や身近な事例を挙げてのお話から、性的マイノリティの方々への理解を深め、偏見を解消し、多様性を認め合う社会を実現することが大切であると学びました。



企業部会へお誘いください

堺市人権教育推進協議会企業部会は、企業の立場から就職差別の撤廃や、同和問題をはじめとする人権課題の解決を推進する組織として1982年に設立しました。就職における機会均等の保障や人権啓発の推進、人権尊重社会の実現をめざし、各種研修会の開催をはじめ、啓発資料の配付や情報提供など、企業が人権問題に取り組む活動をサポートする事業を展開しております。

一人ひとりが心豊かで生きがいのある社会の実現をめざして、より広く人権尊重の意識を高めるためにも、未加入事業所の皆様方に対して、加入のお誘いをいただきますようお願いを申し上げます。

🎁 3つの特典

- 堺市人権教育推進協議会や企業部会等が実施する各種研修会へご参加いただけます。
経営者や公正採用人権啓発推進員、人事担当者、新入職員等、幅広い方々の人権研修としてご活用いただけます。
- 大阪府、大阪企業人権協議会等が実施する各種研修会等のご案内をお送りします。
各種研修会や人権研修講師派遣サービスを会員価格でご利用いただけます。
- 人権啓発図書や冊子等をお送りします。
人権啓発図書や冊子に加え、人権問題の取組に役立つ様々な情報をお届けします。

〔企業部会には、堺市内の420事業所にご加入いただいています。業種も多種多様です。事業所同士のネットワークづくりにもお役立てください。〕

2019年度企業部会役員一覧

役職	事業所
部会長	株式会社 栄光
副部会長	株式会社 シマノ
副部会長	株式会社 三菱UFJ銀行 堺支店
副部会長	社会福祉法人 関西福祉会 総合福祉施設 陵東館
副部会長	日立造船株式会社 堺工場
会計	株式会社 三菱UFJ銀行 堺支店
ブロック長	株式会社 IHIインフラシステム
	三菱伸銅株式会社 三宝製作所
	株式会社 高島屋 堺店
	独立行政法人 労働者健康安全機構 大阪労災病院
	コミカミノルタ株式会社
	堀富商工株式会社
会計監査	一般財団法人 関西電気保安協会 大阪南支店
	株式会社 三菱UFJ銀行 堺支店
	医療法人 好寿会 介護老人保健施設 かたおか
	堺商工会議所
	ダイキン工業株式会社 堺製作所

企業活動に人権的視点を①②
(2巻)

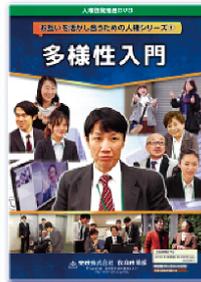


CSR(企業の社会的責任)と人権課題に関するDVD。先進事例も紹介しています。

①(第1巻)～CSRで会社が変わる・社会が変わる～
障がい者雇用、高齢者雇用、ワーク・ライフ・バランス、継続的な震災復興支援、人権に関する社会貢献について解説しています。

②(第2巻)～会社や地域の課題を解決するために～
ユニバーサルデザイン、ワーク・ライフ・バランス、外国人雇用、LGBTへの対応、地域社会への貢献(SDGs)について解説しています。

お互いに活かし合うための人権
シリーズ① 多様性入門



企業では、いま、多様性を尊重することへの重要性がますます高まっています。

多様性とは、それぞれの違いをお互い認め、活かし合うことだということテーマに、身近で誰もが経験しうる事例を丁寧に解説しています。

知りたいあなたのこと
外見からはわからない



障害・病気を抱える人

外見からは分からない障がいや病気を抱えながら日常生活を送っている人は多くいます。一見すると健康そうに見えるので、障がいや病気が周囲に理解されず、辛い思いをすることもあるといえます。

当事者の話を通じて、私たちにできる配慮を共に考えていく内容です。

その他新着 DVD

○「やさしく」の意味

○逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者

○えっ?これも人権?4 コマ劇場より

○老いを生きる～今日もどこかで高齢者のサインが～

○こころを育てる映像教材集 同級生は外国人

○いじめ 一歩踏み出す勇気

人権啓発冊子「ヒューマンライツ」
について

企業部会では、月刊誌「ヒューマンライツ」(一般社団法人 部落解放・人権研究所発行)を定期購読しています。毎月、各会員事業所へ発行所から送付していますので社内研修などにご活用ください。

ホームページ

堺市人権協企業部会

検索

企業部会の活動などを紹介しています。ぜひご覧ください。

<http://www.jinkenkyo.jp>

2020年度総会のお知らせ

「2020年度総会並びに第1回全体研修会」を次のとおり予定しています。詳細につきましては改めてご案内いたします。

▶ ◎開催日 2020年 5月 14日(木)

▶ ◎会場 サンスクエア堺

2020年度
同和・人権問題啓発入門講座のお知らせ

「2020年度同和・人権問題啓発入門講座」を次のとおり開催します。新入社員等の研修の場としてご活用ください。

▶ ◎開催日 2020年 6月 18日(木)

▶ ◎会場 フェニーチェ堺

ハローワーク堺からのお知らせ

ハローワークは厚生労働省の機関です。

未経験でも一から育成していこうとお考えの事業主の皆様へ

就職氷河期世代とされる方を対象とした求人掲載ができるようになりました!

就職氷河期世代等で正社員雇用の機会に恵まれなかった方を対象として未経験者・正規雇用で募集・採用をすることができます。

就職氷河期世代の方の正規雇用をご検討ください。

- ハローワーク堺では、厚生労働省が策定した「就職氷河期世代活躍プラン」に基づく取組みとして、令和2年1月6日より「35歳からのキャリアアップコーナー(就職氷河期世代支援窓口)」を開設しています。
- 学校卒業時に、希望する就職ができず、非正規雇用等が多い方に対し、長く定着できる就職支援を行っています。
- ハローワークの紹介で、就職氷河期世代の方を正規雇用労働者として採用された場合、特定求職者雇用開発助成金(安定雇用実現コース)が支給される場合があります。



〈お問い合わせ先〉

ハローワーク堺 事業所サービス部門 14番窓口

住所: 堺市堺区南瓦町2-29 堺地方合同庁舎2階

電話: 072-238-8301 (31#)

FAX: 072-226-9674

利用時間: 平日 8:30 ~ 17:15